

【6月14日】

発言議員	議案件名	要旨	答弁者
9番 松本敏夫議員	1. 市・財政危機突破について 2. 羽生市の防犯ボランティアについて	①市長 ②総務部長	
8番 藤倉宗義議員	1. JRの東武伊勢崎線乗り入れについて ①ホームの長さと過密ダイヤが障害とされたが、解消されるのか。 ②積極的に行行政・議会ともにアプローチすべきではないか。 2. 住宅の簡易耐震診断について ①越谷・草加市で木造住宅の無料簡易耐震診断を行っているが、当市においても老人世帯などから行うことはできないか。 3. 子どもの危険回避プログラムの実施について ①取り組む方向との答弁をいただいているが、具体的な取り組みは。 ②実施計画、実施時期は。	①企画財政部長 ②都市整備部長 ③教育次長	
7番 齋藤 隆議員	1. 児童虐待防止について ①現在までの児童虐待の状況（件数等も含めて）とその背景や分析及び検証等について ②改正児童虐待防止法第4条第1項から第6項における規定についてどのような施策の推進を図るか。また第5条第3項についての具体的対策は ③改正児童法に規定された児童相談に関する体制は具体的にどうか ④児童家庭相談窓口の開設について ⑤児童福祉司の配置について ⑥市町村ネットワークの現在の体制・今後の在り方や課題・子育て全般とした機能拡充について ⑦児童虐待根絶へむけて児童虐待防止条例の制定を 2. 学習指導書について ①学習指導書が全教員に配布されていない現状についての見解 ②「学習指導書が無くとも授業はできる」という意見に対する見解 ③早急に全ての教員に学習指導書の配布を要望する。見解は ④学校で自由に使えるお金の増額をすべきと思うが見解は	①市民福祉部長 ②教育長	
5番 中島 資二議員	1. 下川崎工業団地及び商業団地への企業進出状況について ①特にイオンモール進出状況は ②それに関しての周辺道路の整備計画はどのようか。 行き止まりに等しい生活道路が2本あるがその整備計画は、また、商業団地入り口のひとつである小松県道から入るところの信号機設置は ③地元住民が困っていることで、今まで生活道路や通学道路としていた道がなくなってしまう、その対策はどのように考えているのか。 ④イオンモールが進出し開業後、必然的に大勢のお客さんが来場し、その中で病人やケガ人が発生しないとも限らない、その対応策は。現在の救急隊員数、また救急車の台数で間に合うのか。 2. 市有地の有効活用について ①市街地、農村部の市有地はどのくらいあるのか。また活用されているのか。 ②特に農村部の田畠の有効活用はないのか。 現在荒れ果てているところを見受けるが、除草や草取り等の維持管理費は年間相当かかると思うが。	企画財政部長 "	